

報道関係者 各位

山形県立谷地高等学校長

高校生による商品開発「谷地美人」（酒粕石鹸）の販売等について

谷地高校（校長黒木晃、全校生徒127名）の地域探究活動（「かほく探究実践プロジェクト」）において、この度、どんがホールにて、河北町内の石鹸工房、地元の酒造会社と連携しながら製造した石鹸販売を行います。

また、同日、地元の乳業会社の牛乳消費応援として生徒が考案したミルクプリンの提供も行います。

本校における、地元企業と密着したSDGsを意識した取り組みにご注目ください。

記

- 1 期日 令和7年11月15日（土）10:00～15:00
- 2 場所 どんがホール内 西村山郡河北町谷地甲79
- 3 内容

【酒粕石鹸の販売】

谷地高生が地元の酒造会社（和田酒造（株））と取り組んだ酒造り（2021年度～）の際に、不要となった酒粕（雪女神）を利活用するための策として、昨年度から石鹸づくりに挑戦。地元の石鹸工房（水進化粧）に技術協力いただきながら、生徒による新たなパッケージデザインにより完成した無添加酒粕石鹸を数量限定販売。

【「かほくどんがマルシェ」（※）でのミルクプリンの提供】

地元の乳業会社（奥羽乳業（株））における牛乳消費応援として、谷地高生が試作・試食を重ねた「ミルクプリン」を提供。「ミルクプリン」をとおして、地域の方々との交流やにぎわい創出につなげる企画。

※ 毎月第3土曜日開催。様々なイベントや物販等をとおして地域間、世代間交流によるにぎわい創出が町ぐるみで図られている。

4 参加生徒

谷地高校 メディア地域探究部・地域探究班 生徒 約10名

5 その他（参考）

「かほく探究実践プロジェクト」とは、谷地高校、地域商社かほくらし社、河北町の産学官連携協定により、地域で活躍する高校生の人材育成と若者視点での河北町の新たな魅力・産業創出を目指す、2021年度（創立100周年の年）に始まるプロジェクト。

【問い合わせ】

山形県立谷地高等学校

教頭 松澤 新

電話：0237-71-1155